

GROHE

WATER TECHNOLOGY

2バルブ バス シャワー 混合水栓

機種名	一般地用	寒冷地用
セントーサ	25041	25041K
アトランタ	25323	25323K

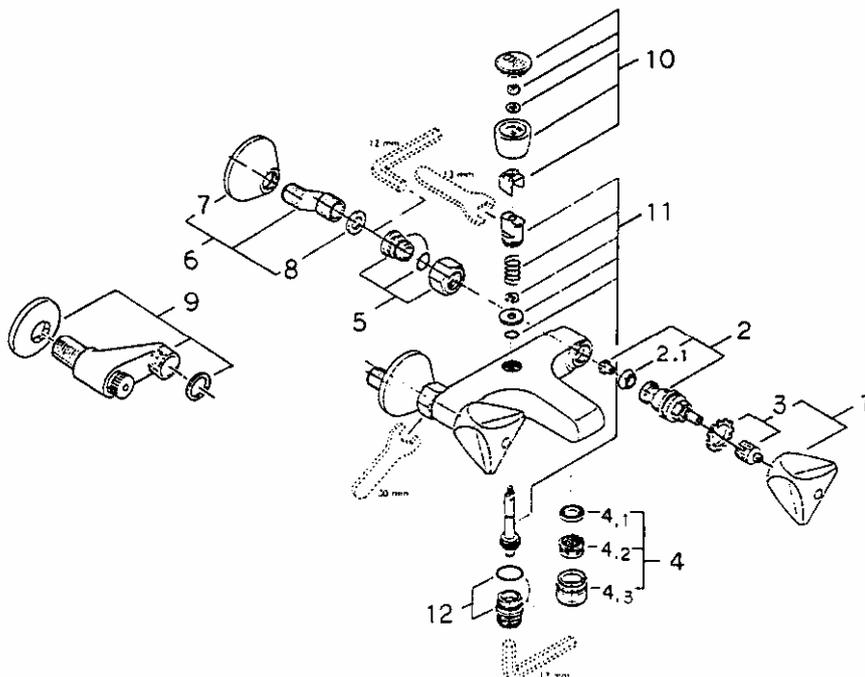
施工説明書

施工業者用

- 施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がないことを確認すると共に、「取扱説明書」にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方等をご説明ください。
- 「施工説明書」と「取扱説明書」は、お客さまが保管頂くようにご依頼をお願いします。

●外観図と付属品

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



1	開閉ハンドル
2	ヘッドパーツ
2-1	コマパッキン
3	インサート
4	口金(エアレーター)
4-1	パッキン
4-2	整流網
4-3	キャップ
5	袋ナットセット
6	インレット
7	フランジ
8	取付パッキン
9	インレット (寒冷地用)
10	切替ノブ
11	切替弁
12	切替ニップル

●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

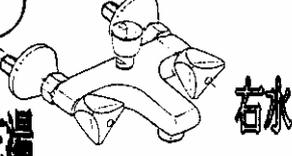
△注意 …… 「この指示を無視して誤った取扱いをすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。」

■記号の説明

-  …… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

△注意

△ 湯水を逆配管しない



左湯 右水

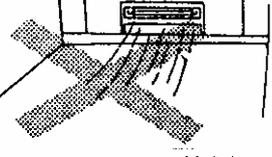
湯水を逆に配管しないでください。
※水を出そうとして、湯が出てやけどをすることがあります。

△ 給湯に蒸気を使わない



給湯に蒸気を使用しないでください。
※高温の蒸気によりやけどするおそれがあります。器具破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

△ スチームルームでは使用しない



スチームルームでは使用しないでください。
※器具破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります

! 純正部品以外 使用禁止



純正部品以外は使用しないでください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

! 施工完了後の確認



施工完了後は、配管接続部分及び水栓から、水漏れのないことを確認してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

! 寒冷地の水抜き (寒冷地で使用の場合)



お客さまに引き渡す迄は必ず元栓を閉じて、内部の水を抜いておいてください。
※特に冬季は凍結破損で漏水し家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

● 施工

1. 施工の前に

工事の時は、配管内にゴミや鉄クズ等がたまっていますので、取り付け前に配管のみで水を流すか或は他の場所で水を流すか等のことを行い、十分にゴミをとり除いてください。

2. インレットの取り付け

一般地用の場合 (図1)

- ① インレット配管ネジ部にシール剤 (シールテープ) 等を使用し湯水供給配管に右回しにネジ込みます。同時に湯側と水側のインレット本体取付ネジ部の間隔を中心間の距離で 150ミリになるよう調整しながらネジ込んで固定してください。
- ② インレット本体取付ネジ部にフランジを壁面にあたるまで右回しにいっぱいまでネジ込んでセットしてください。

寒冷地用 (湯水供給配管の間隔が 90~210ミリ) の場合 (図2)

- ① インレット配管ネジ部にフランジを右回しにいっぱいまでネジ込んでセットしてください。
- ② インレット配管ネジ部にシール剤 (シールテープ) 等を使用し湯水供給配管に右回しにネジ込みます。同時に湯側と水側のインレット本体取付ネジ部の間隔を中心間の距離で 150ミリになるよう調整しながらネジ込んで固定してください。
- ③ フランジを壁面にあたるまで右回しにいっぱいまでネジ込んでセットしなおしてください。

3. 本体の取り付け

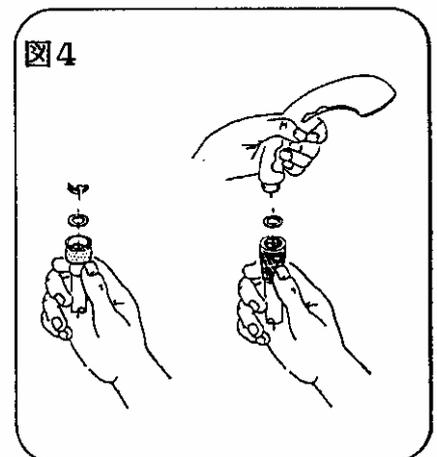
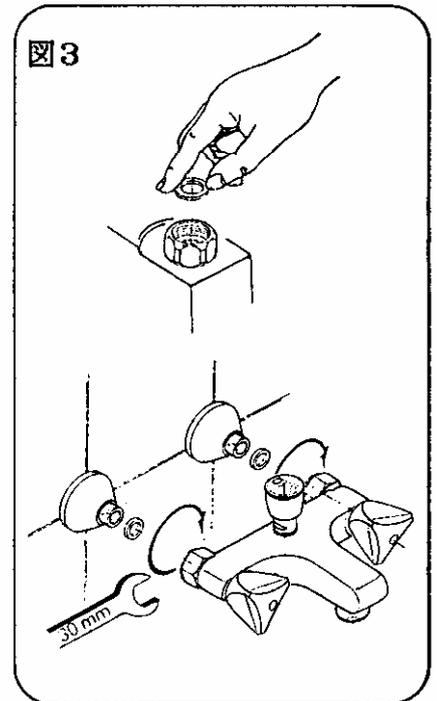
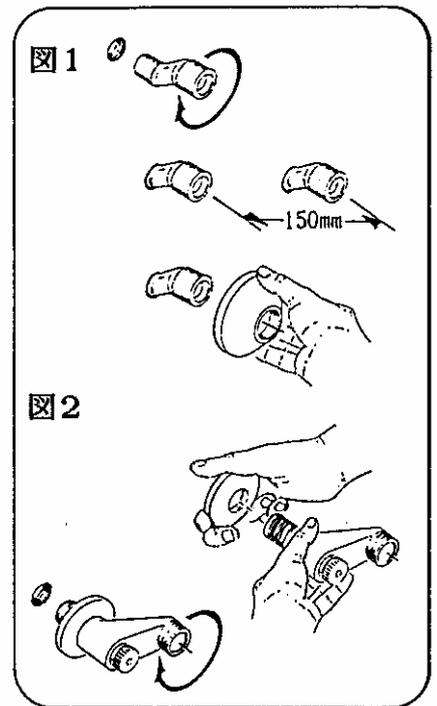
一般地用・寒冷地用 (図3)

- ① 本体湯水の袋ナットに付属品のファイバークラスパッキンをはめ込んでください。
- ② インレット本体取付ネジ部に本体湯水の袋ナットを交互に少しづつ右回しにいっぱいまでネジ込み、工具 (30ミリスパナ) 等で完全に締め付けてください。

4. シャワーヘッド・ホースの取り付け (図4)

- ① ホース袋ナットを本体ホース接続部に右回しにいっぱいまでネジ込んで締め付けてください。
- ② ホーステーパー (フック取付用) 袋ナットをシャワーヘッド接続部に右回しにいっぱいまでネジ込んで締め付けてください。

★ご注意：取付後ホースにねじれがないことを確認してください。



●施工完了後の確認

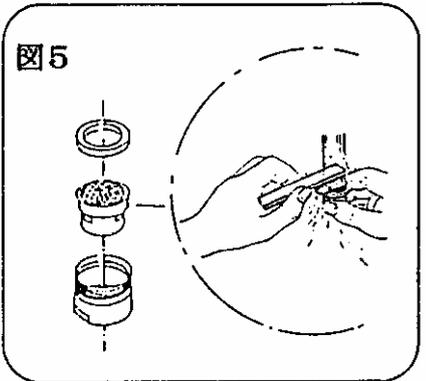
1. 施工の再確認

全ての施工完了後、再度接続部の締め付けを確実に行ってください。
配管接続部及び水栓からの水漏れがないか再度確認してください。

2. 整流器のゴミづまり除去方法（図5）

- (1) 開閉ハンドルを右に回して止水状態にしてください。
- (2) 整流器のキャップを手で左に回しゆるめてください。
- (3) 整流網のゴミをとりぞいでください。

※新製品にはシールテープ、グリス等が付着していることがあります。
よく水洗いしてください。



●寒冷地にて使用する場合

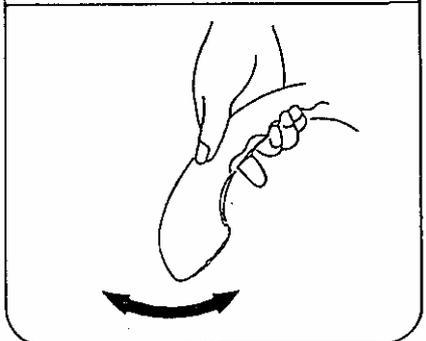
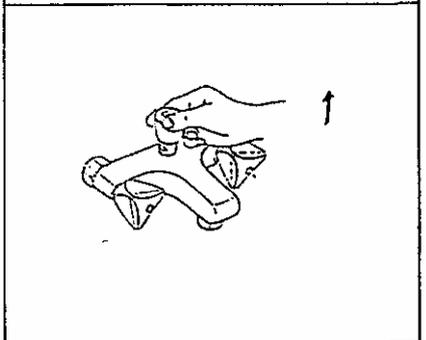
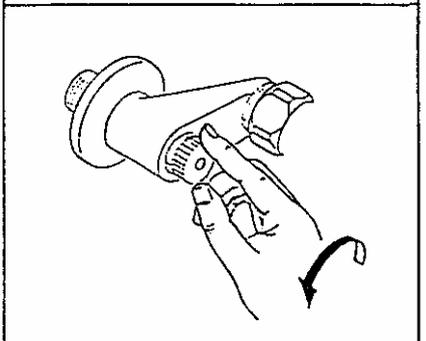
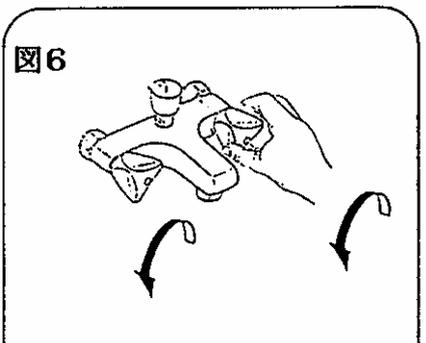
1. 設置条件

不凍結栓等を設置した寒冷地使用配管設備でないとは使用できません。

2. 水抜き方法（図6）

- (1) 屋外の給水栓を閉じ、不凍結栓を開放してください。
- (2) 水栓のハンドルを湯水供、左に回して開栓状態としてください。
- (3) 寒冷地インレットの水抜き栓を手で回して開栓としてください。
- (4) 切替ボタンを引きながらシャワーヘッドを振って水をよく切った上、静かに床に置いてください。

※再通水前に水抜き栓を閉め、開閉ハンドルを閉め、切替ボタンを押して吐水側にもどしてください。
シャワーヘッドは元の位置にもどしてください。



グローエジャパン株式会社

本社 〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目1番1号 東京流通センタービル3階
TEL 03-3298-9695 FAX 03-3767-3811
大阪営業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目5番2号 四ツ橋新興ビル2階
TEL 06-6533-3016 FAX 06-6533-3460